

# 誰もが安心して子どもを産み育てられる大阪府へ

## 保育所・幼稚園・学童保育・子育て支援の

### 拡充を求める請願書

大阪府議会議長 殿

紹介議員 別紙添付

請願代表者住所 大阪府中央区谷町7-2-2-202

氏名 河村 学

以下 名

### 請 願 趣 旨

現在、大阪府が策定している『大阪府子ども総合計画』(素案)によると、児童虐待相談対応件数が全国最多で、小・中学生の暴力行為の発生率が増加傾向にあり、子どもの貧困問題など子どもを取り巻く厳しい状況が報告されています。また、大阪府は全国に比べ、少子化の進展が早く進む地域となっています。

このような深刻な状況を克服するために大阪府と市町村が連携し、子どもに関わる施策の拡充が求められます。国のゼロ歳児保育の保育士配置基準(最低基準)が子ども6人に保育士1人であった1975年に、いち早く大阪府は、子ども4人に保育士1人を配置するため、独自に補助金を執行し、市町村の乳児保育の前進に大きく貢献しました(国の基準が3対1になったのは1998年)。他にも、予備保育士の配置のための補助金、障がい児保育対策費、民間社会福祉施設職員給与改善費(公私間格差是正助成)・学童保育の延長保育補助金など、これまでに府内の保育(公立・私立・無認可)・学童保育・子育て支援施策を前進させるため、独自の補助金を創設し、国の制度に上乘せなどをしてきた実績があります(現在はすべて廃止されています)。

今年は『子どもの権利条約』が批准され20年目の節目の年となります。また、来年4月からは「子ども・子育て支援新制度」が実施されます。大阪府として子どもの最善の利益を守り、すべての子ども達に格差なく良質な環境・保育内容を保障するために、以下の項目を請願いたします。

#### 保育・学童・幼稚園・子育て支援の充実を求める 秋の大運動 大阪実行委員会

【大阪保育運動連絡会・大阪学童保育連絡協議会・大阪自治労連(保育部会・指導員労組)・  
全国福祉保育労働組合大阪地方本部・社会福祉施設経営者同友会】

連絡先：大阪保育運動連絡会

〒542-001 大阪府中央区谷町7丁目2-2-202 TEL06-6763-4381

取扱団体：連絡先

## 請 願 項 目

府

1. 保育所・幼稚園・子育て支援・学童保育の予算を増額してください。
2. 災害時に対応するためにも、すべての保育所・幼稚園・学童保育の耐震工事を早急にすすめる予算措置をしてください。
3. 府内すべての保育所で1歳児4人に保育士1人が配置できる予算措置を行なってください。
4. 新制度実施にともない、実費徴収や上乘せ徴収などで保護者の負担が増えないよう必要な措置をとってください。
5. 保育所入所待機児童解消のため、認可保育所増設の予算措置をしてください。
6. 幼稚園教諭・保育士・学童保育指導員等の職員不足解消のため、また質の向上をはかるための予算措置、並びに研修を行なってください。
7. 府内で子育て支援・養育支援の施策を拡充するための予算措置をしてください。
8. 保育施設・事業等における重篤な事故に対し、再発防止のため第三者による検証機関を設置し、条件整備・改善にいかしてください。
9. すべての公立幼稚園で3歳児からの保育を実現してください。
10. 学童保育の待機児童・大規模施設の解消、高学年の受け入れには施設確保が必要です。省令に定める“おおむね40人以下”の施設整備推進のための予算措置をしてください。
11. 学童保育の質を確保するため、放課後児童支援員(有資格者)の複数配置の予算措置をしてください。
12. 学童保育を必要とする障害児・配慮を要する児童の実態を把握し、受け入れるための条件整備をはかってください。
13. 「放課後子ども総合プラン」による一体型ではなく、学童保育・放課後子ども教室、それぞれが固有の事業として目的・役割を果たせるよう市町村に周知するとともに、国に求めてください。

氏 名	住 所

\*この署名用紙は厳重に保管し、集計後に提出します。府議会の  
請願以外の目的に個人情報を使用されることはありません。